

## アンネ・フランク・パネル展

(私立) 山口県桜ヶ丘高等学校 2020 9/25~11/10

英語科 常勤講師 家庭同好会顧問 清水 弥生

最初に、この展示が出来るよう手配して下さった沖縄尚学高等学校上野先生、jearn 高木洋子先生  
運送会社クロネコヤマトさん、夢舞台さん、に心から感謝いたします。本当にありがとうございました。

9/25,26 学園祭展示(家庭同好会による) 今回の学園祭では、例年と大幅に変更がありました。体育館でのパフォーマンスと教室展示に学校全体が分かれて、それぞれを鑑賞しました。屋台などは一切実施することができませんでした。

パネルは、一般教室に展示 机と椅子を寄せ、迷路のようにパネルを展示しました。来訪した生徒は、約 300 名(全体の半分くらい)ほどです。読書の好きな生徒が、展示に見入る姿がありました。

ここではアンケートなどは取らずに、家庭同好会の生徒と現地にいて、訪れた生徒と話したり、鑑賞している様子を見たりしました。

9/27 以降、展示室を変更、covid-19 の予防のため、使用しない調理室に展示し直しました。

全校に、このことを伝え、是非いろんな教科や学級で見てほしいと伝えましたが、正直なところ、あまり特別な時間を割く教員と生徒はいませんでした。残念なところです。

私の担当するコミュニケーション英語 I と 英語表現 I の 4 クラスでは授業 2~3 時間を使って、鑑賞しました。鑑賞の際、アンネ・フランク・ハウスのホームページより、教材を見つけ、英語で書いてある質問事項を日本語にしてワークシートにし、質問に答える形にしました。

教科書の中にアンネの単元がなく、ホームルームの時間をいただくということもしなかったのが、表面的な学びになってしまいました。それでも、感染症による休校を体験した生徒が、戦争のせいで、学校に行けなかったアンネの話を、パネルで読んで体験するのは、歴史を通じて学ぶチャンスとなると私は考えました。

また、家庭同好会のメンバーは、校内の階段をパネルのパッケージを抱えて運び、展示するという大仕事をやりました。さらに、使用していなかった調理室を、野球部のメンバーが掃除をしました。廃棄物の運び出しなど暑い中作業しました。沖縄出身の教員や生徒が数人います。中には兄弟が沖縄尚学高校に在籍の生徒もいたので、なぜか親近感を持って作業にあたりました。

以下は、その感想の抜粋です。

- ◇ 「悲惨、悲しい、怖い、かわいそう、残酷、大変そう、厳しい生活、ひどい」などの短い感想がありました。
- ◇ アンネは生きようと努力し、その中で楽しくしようと工夫したんだなと思った。
- ◇ 若いのに行動を起こせるのはすごいと思った。
- ◇ 人種差別によるものが、何よりもひどいものだと思います。あつてはならないものと確信しました。
- ◇ とても残酷で、ユダヤ人がかわいそうです。
- ◇ アンネの話をみて、とても大変そうだなと思いました。
- ◇ いろいろなことを乗り越えて、今があるんだなと改めて実感しました。これからはいろんなことに挑戦し、感動したいと思います。
- ◇ 小さい頃から たくさんの苦勞をしてきたんだとわかりました。怖い思いをしながら、過ごしていたんだなと思いました。
- ◇ 私たちと歳が近いにも関わらず、自分の意見をしっかり日記にまとめていて、すごいと思う。自分が学校に行けなくても、しっかり勉強しています。

- ◇ アンネは毎日毎日辛い思いをしていたんだと思いました。
- ◇ アンネの日記があるからこそ、前の事を学べるし、次にかすことができると思いました。このようなことを後世につなげていくことが大切だと思いました。
- ◇ アンネはすごいなと思った。
- ◇ 少女で私とたいして変わらないのに毎日おびえながら暮らして、とてもかわいそうだなと思った。私なら耐えられないと思う。
- ◇ ひどすぎる。今は良くなってきている（まだ全然だけど）けど、もっと平和になってほしい。
- ◇ 過去の話ですが、ユダヤ人の自由を奪う法が多かった。自由を奪われるのは辛いことだし、とても苦しいことだと思うから、ユダヤ人を自由にしようと思って作戦をした人たちはすごいと思いました。アンネはすごくしぼられた世界の中でがんばって生きていたのがすごいと思った。
- ◇ アンネはとてもつらい思いをしていた。自分がアンネの立場だったらつらいです。
- ◇ いろいろと苦労があったんだと感じました。
- ◇ 難しく、あまりよくわからなかったが、大変だったのはよくわかった。
- ◇ アンネはとてもつらい思いをしていた。自分がアンネの立場だったら、耐えられなかったかもしれない。ナチスがひどかった。
- ◇ 読んで、見て、とても悲しい話だなって思いました。人種差別はよくないことがすごくわかりました。戦争はしてはいけないものです。
- ◇ とても理不尽な世界だなと思いました。
- ◇ ナチスが行った非人道的行為は2度と繰り返してはいけない。
- ◇ まだ若いのにこんなひどいことをされて、かわいそうでした。
- ◇ 一つ一つの文章を読んだら、とてもこわくて苦労するところとか、感動するところが多かった。
- ◇ このことが2度と起きてはならないと思った。
- ◇ ユダヤ人の苦悩がよくわかった。読んでいてとても辛かった。
- ◇ 書くという才能を見つけて、日記を書こうとしたのが、すごいと思った。
- ◇ アンネは隠れ家に住んでいて、好きなこと（したいこと）ができなくて、本音を書けるのは日記だけだと感じました。
- ◇ 戦争が無くなればいいなと思いました。

